



諸富祥彦先生  
<http://morotomi.net/>

# Dr.諸富の 元気になる 悩み相談

誰かに相談したいけど、なかなか切り出せない…。  
ここではそんな先生方の悩みに、諸富先生がズバッとお答えします。  
巻末のハガキで、相談したいお悩みも受け付けています。

取材・文／清水由佳 イラスト／藤井昌子

## グチを言い合える 先生を見つければOK！

想定外の学校に異動になりました。  
学校の雰囲気も指導方針も異なり、  
何をしても空回り。このまま  
続けられるのか非常に不安です。

## 悩み1

突然の学校間異動で悩む先生は多いですね。特に、生徒が大人しくて進路指導もしやすい中堅校で長年勤務していた先生が、突然生徒の問題行動の多い学校や、極端な進学校に異動して苦労したり、教員同士の仲が悪い学校に異動して苦労したり。私も、そういう先生からの悩みをよく聞きます。不思議と、生徒が従順でおだやかな学校ほど、先生たちの仲が悪いことがある。ヒマだからでしょうか(笑)。結局、学校によって文化も雰囲気も本当に異なり、「自分との相性の良し悪し」は絶対にあると思うんです。管理職のタイプによつても、学校の雰囲気は異なりますしね。

うじゃないんです。先生方にはぜひ、自分が悪いと思う前に、学校との相性を疑つてほしいですね。そして、真っ先にしてほしいのは、自分の身を守ること。そのためにまずは、自分が確実に安心して話のできる先生を2〜3人見つけ、「自分ひとりじゃない」と思うことです。自分で考える以上に、同じような考え方をもつている先生はいるものです。悩んだときは一番まずいのは、孤立してしまうこと。ですから、自分が学校を変えようなど大変なことを考える前に、まずはグチを言い合えるような同僚の仲間を見つけること。自分の身を守りましょう。

これは、人間関係の資源探し、リソース探しです。同じ学年や教科の先生といった狭い範囲ではなく、ほかの学年や教科の先生にも、積極的に話しかけてみましょう。生徒には、「何でも話せる友人を見つけて」と指導しますよね。先生自身もぜひ、仲間探しのアクションを起こしてください。